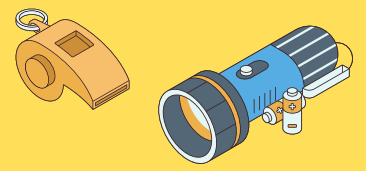


# 東近江市



# 防災・減災のつとめ

自然災害は「いつ・どこで」起こるか分かりません。大切な家族や地域を守るための備えはできていますか？

いつか来るその時に備えて「今、私たちに何ができるのか。」多様な視点で防災について考え、災害に強いまちをつくりましょう。

**日時** 6月26日（金）19：00～20：45（受付開始18：30～）

**会場** 八日市文化芸術会館（青葉町1番50号）

\* 駐車場は裏面をご確認ください



**事例発表** 19：15頃～（要約筆記あり）

『地域での防災活動 ～住民の命を守るために～』

林田町自治会

**講演** 19：30頃～（要約筆記あり）

『誰一人取り残さない防災ってどうすればいいの？』

兵庫県立大学 減災復興政策研究科  
准教授 松川 杏寧 氏

同志社大学社会学研究科博士後期課程後、  
同研究開発推進機構特定任用助教、人と防災未来  
センター主任研究員を経て現職。専門は社会学。

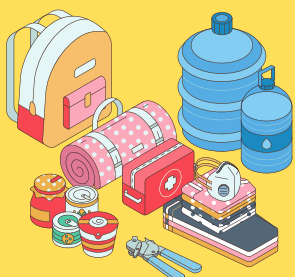
2011年の東日本大震災までは犯罪予防について研究  
していたが、3.11以降災害の分野へ。

地域住民による犯罪予防や災害時要配慮者の防災対策、  
災害後の生活再建など、地域コミュニティを主な研究の対象としている。



## ご来場に関するお願い

- ・体調のすぐれない方のご来場はご遠慮ください。
- ・中止等の場合は市ホームページでお知らせします。



**お問合せ**（防災危機管理課）

☎ 0748-24-5617    ✉ [anzen@city.higashiomi.lg.jp](mailto:anzen@city.higashiomi.lg.jp)

— 主催：東近江市 共催：東近江市自治会連合会 —

